

30代のモデル女性100名と一般女性100名に聞く美意識調査

「女の横顔」には、お手入れや美意識の差が表れる？

モデルの約8割が普段から「横顔」を意識。一般女性は約半数以下にとどまる。

人気ヘアメイクアップアーティストPaku☆chanさんも証言！横顔を意識して正面顔も美しく

カネボウ化粧品のスキンケアブランド「DEW（デュウ）」では、30代のプロのモデル女性100人と、30代の働く女性100人を対象に、美容に対する意識や普段のお手入れに関する調査を行いました。主な調査結果は以下の通りです。

調査結果サマリー

全方位チェックするモデルと、「正面顔」を一番気にする一般女性

- ✦ モデルは普段から「どの方向から見られても大丈夫なようにいつも意識」（61.0%）していると回答。一方、働く一般女性は12.0%と低く、モデルと49ポイントも意識ギャップあり。
- ✦ 「自分の横顔に自信がある」と答えたモデルは34.0%。一般女性はわずか6.0%と28ポイントの差が。
- ✦ 「普段から横顔を意識したケアをしている」モデルは約8割！（78.0%）。一般女性は半数以下（42.0%）。

実は他人から厳しくチェックされている女性の「横顔」

- ✦ 自分の横顔は意識していなくても、他人の横顔はチェック！？モデルの9割以上（92.0%）、一般女性でも約8割（78.0%）が他人の横顔をチェック。
- ✦ 他人の横顔をチェックする場所は「電車やエレベーターで隣に並んだとき」「カウンターで並んで座ったとき」「化粧室」。

お手入れ具合もその人らしさも、「横顔」に表れる！？

- ✦ 「他人の横顔を見て二重あごに気づく」（一般女性70.0%）、「他人の横顔を見て顔のシルエットが気になる」（モデル80.0%）、「SNSで自分の横顔を見てギョッ！としたことがある」（モデル69.0%、一般女性66.0%）など、他人や自分の横顔に「く然とした経験が、モデル・一般女性ともに多数あり。
- ✦ 女の横顔は、隠しきれない今の自分が表れる?! 「お手入れの差は横顔に出る」モデル66.0%、一般女性47.0%。「その人らしさは横顔に出る」モデル63.0%&一般女性43.0%。

調査概要 ● 調査時期：2018年8月31日（金）～9月4日（火） ● 調査方法：インターネット調査 ● 調査対象：30代のプロのモデルの女性100人、30代の働く女性100人



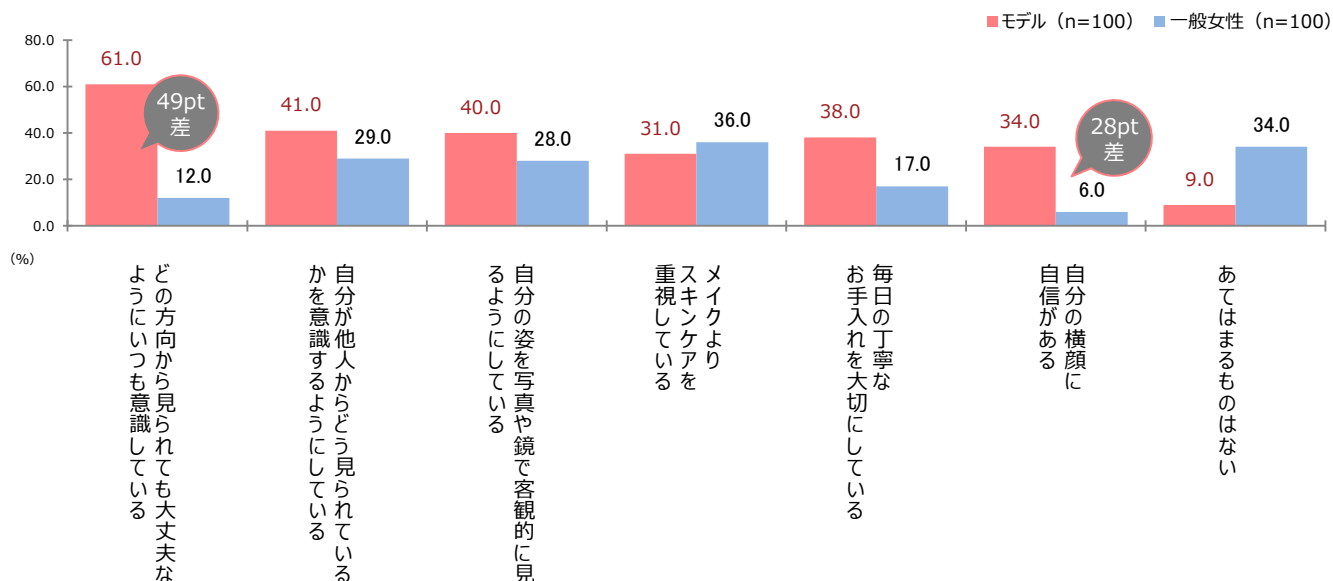
人気ヘアメイクアップアーティストpaku☆chanさんに聞く、「横顔」意識で差がつくビューティー

30代のプロモデルと一般女性に見る美意識ギャップ

◇ 他人の目を意識して全方位チェックするプロモデル、自分が納得するスキンケアで十分な一般女性

モデルを職業とする30代女性100人と、同じく30代の働く一般女性100人を対象に、美容意識や普段のお手入れについて聞きました。まず、美容に関する意識を聞くと、モデルは「どの方向から見られても大丈夫なようにいつも意識している」（61.0%）、「自分が他人からどう見られているかを意識するようにしている」（41.0%）、「自分の姿を写真や鏡で客観的に見るようにしている」（40.0%）が上位となり、常に見られることを意識しています。一方、働く一般女性は、「自分が他人からどう見られているかを意識するようにしている」（29.0%）よりも、「メイクよりスキンケアを重視している」（36.0%）が多く、他人の目をあまり意識せず、自分のお手入れに意識が向いていることがわかります。モデルの「どの方向から見られても大丈夫」という全方位意識は一般女性では12.0%と低く、49ポイントもの差があります。また、「自分の横顔に自信がある」と答えたのは、モデル34.0%、一般女性6.0%と28ポイントもの差がありました [図1]。

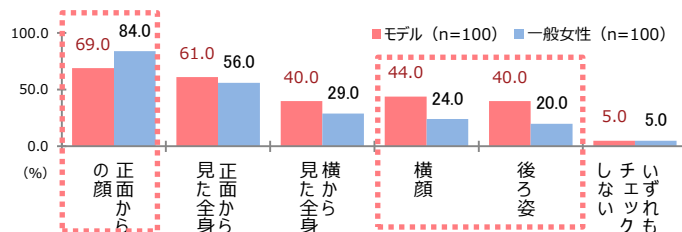
【図1】ふだんの美意識



◇ 「正面からの顔」は一般女性のチェック度が高いものの、全方位チェックはモデルに軍配

次に、外出前に鏡でチェックしているところを聞くと、どちらも「正面からの顔」が最も高く、モデル（69.0%）より一般女性（84.0%）の方がチェック度は高くなっています。しかし、正面の顔以外はモデルの方が高く、「横顔」「後ろ姿」のチェック度は20ポイントもの差がついており [図2]、モデルは全方位チェックしていることがうかがえます。

【図2】外出前、鏡でチェックするところ

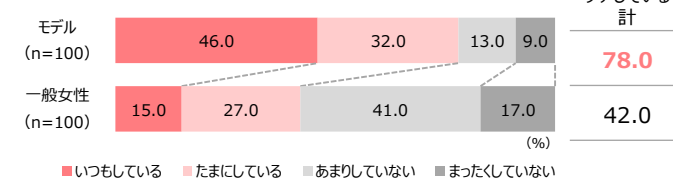


実は他人から厳しくチェックされている女性の横顔

◆ 一般女性の「横顔」ケアはモデルの実践率の半数程度 モデル78.0%：一般女性42.0%
モデルは普段のスキンケアで横顔までケア。

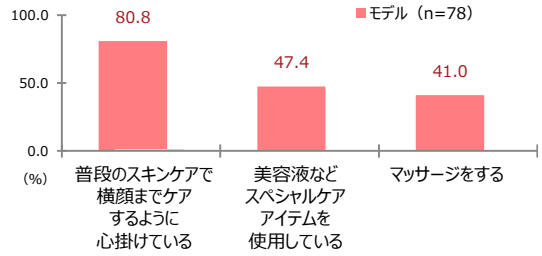
「横顔」を意識したケアについて、その頻度を聞くと、モデルは78.0%が「ケアをしている」と答え、46.0%は「いつもしている」と答えています。一方、一般女性で「ケアをしている」のは42.0%と半数以下で、41.0%は「あまりしていない」と答え、17.0%は「まったくしていない」と答えています [図3]。

【図3】「横顔」ケアの実践頻度



横顔のケアをしていると答えたモデル78人にお手入れ内容を聞くと、「普段のスキンケアで横顔までケアするように心掛けている」が最も多くなっています。「美容液などスペシャルケアアイテムを使用している」(47.4%) など、特別なお手入れを取り入れている人も半数近くいることがわかりました [図4]。

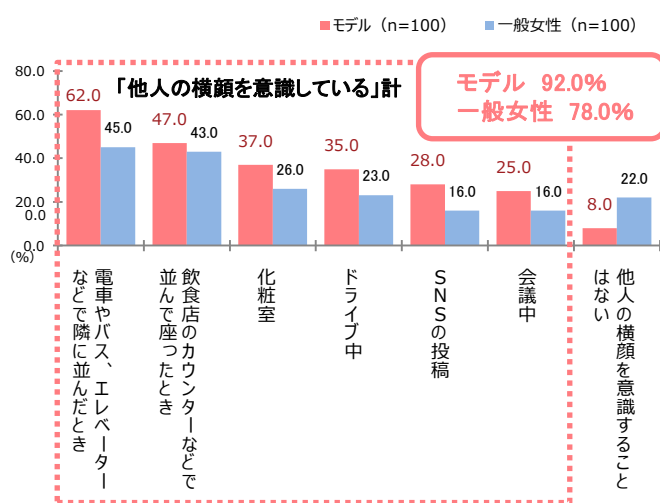
【図4】「横顔」ケアの内容



◆ 自分の横顔以上に他人の横顔をチェックする女性。電車やエレベーターの中で、化粧室で、SNSの投稿でも

次に他人の横顔を意識することがあるかと聞くと、「意識することがない」と答えたモデルはわずか8.0%で、9割以上 (92.0%) のモデルが他人の横顔を意識しています。自分の横顔はそれほど意識しない一般女性も他人の横顔は気になるようで、約8割 (78.0%) が意識しています。意識するシーンは、「電車やバス、エレベーターで隣に並んだとき」、「飲食店のカウンターで並んで座ったとき」、「化粧室」などが上位にあげられました [図5]。

【図5】他人の「横顔」を意識すること

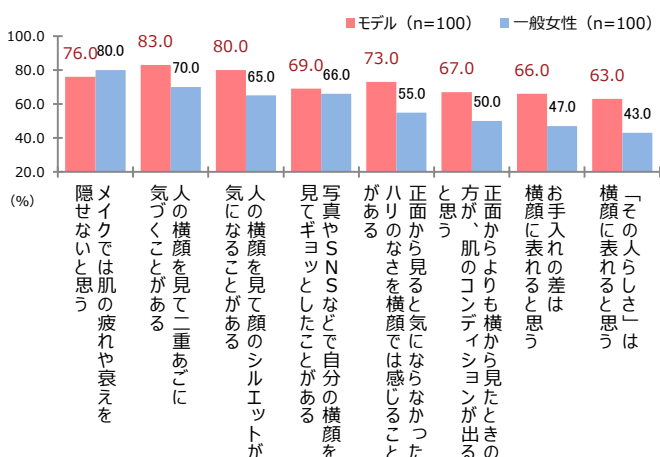


自分の横顔は意識していなくても、他人の横顔はなにかと目に付きチェックしている女性たち。自分の横顔も、意外と他人からは見られているのかもしれません。

◆ 女の横顔には、隠しきれない今の自分が表れる?!

実際、モデルも一般女性も「人の横顔を見て二重あごに気づくことがある」、「人の横顔を見て顔のシルエットが気になることがある」と答えており、他人の横顔を厳しくチェックしていることがわかりました。また、「写真やSNSなどで自分の横顔を見てギョツとしたことがある」、「正面から見ると気にならなかったハリのなさを横顔では感じることもある」など、自分の横顔を改めて見ることで、肌のコンディションに気づく女性は少なくありません。普段から全方位を意識しているモデルですら自分の横顔にギョツとしています。「お手入れの差は横顔に表れる」、「その人らしさは横顔に表れる」などの意見にも女性の半数近くが賛同しており、女性の横顔にはその人自身が表れてしまうようです [図6]。

【図6】顔に関する意識



30代のモデル女性&一般女性が経験した、横顔あるある

「横顔」に関して気になったことを自由にあげてもらったところ、次のような意見が寄せられました。モデルでも一般女性でも、横顔でがっかりした経験は大いにあるようです。

特に、美意識の高いモデルからは、「芸能人と比べた時に自分の横顔のたるみにびっくりした」（30歳 モデル 宮崎県）「正面から見たらわからなくても三面鏡で横顔をチェックすると二重あごになっているのでショックを受けることがある」（37歳 モデル 徳島県）など、普段から自分自身を厳しい目でチェックしていることがうかがえるエピソードが多く寄せられました。

一般女性は、ふとした瞬間に自分の横顔を客観的に見て愕然とした経験をした人が多く、「向かい鏡等で見る横顔と正面の顔を見て想像する横顔にギャップがある」（34歳 一般女性 佐賀県）「写真を撮った時、自分の横顔で二重アゴになって、痩せようと思った」（30歳 一般女性 福島県）など、自分自身の横顔イメージとのギャップに気づいたシーンが多く寄せられました。

写真で見たときの

**顎のラインが
思ったよりブサイク**

(33歳 モデル 神奈川県)

キレイな方は、**正面より横顔**の方
を気を付けます (32歳 モデル 鹿児島県)

ちょっと角度を変えたら

頬の肉がついているのが
如実にわかって怖くなった
(34歳 モデル 東京都)

**意外とたるんでいて
がっかりした**
(33歳 モデル 北海道)

**横顔の方が、正面より
人の顔立ちがよくわかる**

(30歳 モデル 香川県)

正面から見た顔と
印象が違った
(35歳 一般女性 宮城県)

油断した時の

横顔がひどい
(38歳 一般女性 愛知県)

旅行中に写真を撮られて

横顔がひどくて驚いた
(30歳 一般女性 富山県)

電車の窓に写る横顔が

若い頃と全然違う

のに驚いてショック
(39歳 一般女性 福岡県)

プロのヘアメイクアップアーティストに聞く、横顔ケアで差がつくビューティー

人気ヘアメイクアップアーティストとして活躍中のpaku☆chanさんに、女性の「横顔」の魅せ方についてお話をいただきました。

✦ 横顔を客観視できるモデルのプロ意識

モデルさんの78%が横顔を意識したケアをしているという結果が出ていますが、納得です。撮影でも、意外と真正面から撮るカットって少ないんですよ。少し顔を横に振ったり、傾けたりして表情をつくることが多いので、彼女たちは色々な角度から自分を客観視することが身についているんだと思います。

一般の方は、どうしても視野が狭くなりがちで、自撮りをするときの角度くらいでしか自分を見られていないのではないのでしょうか。でも、実際人と向かい合って話しているときでも、正面から顔を見ていることって少ないですね。**横顔って、普段意識していないけれど、実は結構見られていることが多い**と思います。

✦ 顔周り180°を美しく！横顔は「曲線美」

撮影現場でメイクをするときも必ず、左右に顔を振って仕上がりを確認するようにしています。正面は目の力で魅せられますが、**横顔は「ライン」で魅せるもの**。いかに横顔を意識しているかでメイクの仕上がりが変わってきます。眉尻、アイラインの端、まつ毛のあがり具合など、正面は良くても横から見ると微妙、ということも。

メイクをしたあとは必ず**顔を左右に動かしてチェックする**ようにしています。特に顔周りで気にするのは、あごのラインや頬のハリ感、口元の影ですね。正面から見たときと、横から見たときでは影の入り方も違うので、正面からだけではなく、**顔周り180°が美しく見える**ように気を付けています。横顔は、曲線美が重要なんです。

✦ メイク前のお手入れが仕上がりの差に

メイク前には必ず正面顔・横顔と振ってみて、モデルの肌のコンディションを確認するようにしています。それによって、どこを重点的に仕上げていくかを考えます。

メイク前に一番力を入れるのがスキンケア。事前のお手入れを怠って、ファンデーションで隠そうとして重ねると、よけいに重く、たるんだ印象に見えてしまいます。スキンケアの段階で、**いかに肌のコンディションをいい状態に保つかが大切**。メイクだけではカバーできません。雑誌の企画で読者をメイクする機会もあるのですが、一般の方は、まだまだお手入れが不足している方が多いと感じます。

✦ 横顔のセルフチェックで正面顔も美しく！

なかなか自分の横顔を見る機会は少ないと思うので、定期的に自分の横顔写真を撮ってチェックするといいですよ。頬のハリ感がなくなってきたりとか、顔の輪郭が変わってきているとか、客観的に気づくことがあると思います。体型と同じで、前から見たときは良くても、横からみてギョッとすることがありますよね。

普段見えない部分を意識してあげると、前から見たときの印象も変わります。横顔はごまかしがきかないので、普段からケアしあげる必要があると思います。



paku☆chan (ぱくちゃん) さん

ヘアメイクアップアーティスト。神奈川県出身。5年間ヘアメイクアシスタントを務めたのち、独立。

女性誌、美容雑誌の他、女優、アーティスト、タレントのヘアメイクを手掛けるなど、活動の場は多岐にわたる。「anan」(マガジンハウス) Beauty News、「VOCE」(講談社) ヘサメボーテ、「MORE」(集英社) paku☆chanのOLメイク算などを連載中。

「DEW モイストリフトエッセンス」について

かつてないハリ※¹、攻め^{しずく}の滴 新“ハリ美容液”

「DEW モイストリフトエッセンス」発売

カネボウ化粧品は、2018年10月16日、エイジングケア※²シリーズ「DEW（デュウ）」から、新“ハリ美容液”「DEW モイストリフトエッセンス」（1品目2品種・ノープリントプライス）を発売します。エイジングケアを意識し始めるすべての女性に向けて、長年のヒアルロン酸研究※³と五感設計による「肌を美しくスキンケア」で、もっちり弾むような「ハリ密肌」に導く提案をしています。

※¹ DEW ポーテ モイストリフトエッセンス 従来品比 ※² 年齢に応じたうるおい・ハリのお手入れのこと ※³ 肌をうるおすヒアルロン酸の研究。現在も研究を継続しています

■ 「DEW モイストリフトエッセンス」商品概要

「DEW モイストリフトエッセンス」は、濃密なとろみが肌の隅々までなめらかに広がって角層まで浸透し、顔全面を包み上げ、長時間うるおってもっちり弾むようなハリ密肌に導くハリ美容液です。「DEW」シリーズ共通※⁴成分「ヒアロサポートα※⁵（保湿）」に加え、「ヒアロキープcp※⁶（保湿）」を配合しています。さらに、新採用の「弾カストレッチオイル（基剤）」が、皮溝だけでなく目に見えない皮丘の溝の隅々まで行き渡り、弾力性のある膜を形成。ハリのある肌へ導くとともに、乾燥による小ジワを目立たなくします※⁷。

※⁴ クレンジングを除く全品に配合 ※⁵ ヒアルロン酸Na、アセチルグルコサミン、メチルセリン、ヴィターレ（アルゲエキス）

※⁶ ヒアルロン酸ジメチルシラノール、ワレモコウエキス、グリセリン ※⁷ 効能評価試験済み



- 商品名…「DEW モイストリフトエッセンス」、「同（レフィル）」
- 容量…各45g
- 商品特長…目もと口もとだけでなく、顔全面を包み上げ、長時間うるおって、もっちり弾むようなハリ密肌に導く美容液。弾カストレッチオイル（基剤）配合の美容液が、するんと溶けてのびひろがり角層まで浸透します
 - ◎ 乾燥による小ジワを目立たなくします※⁷
 - ◎ リラックス感のあるグリーンフローラルの香り
- 発売日…2018年10月16日
- 主な取り扱い店…ドラッグストア、総合スーパー（GMS）、化粧品専門店